熊本県サッカー協会広報誌
KFAnews
DREAM 夢があるから強くなる
http://kumamoto-fa.com/
No.82（2012 秋季号）

NHK 杯県サッカー選手権

大津高 ４年ぶりＶ

【決勝】逆転ゴールを決め喜ぶ大津イレブン＝大津町運動公園球技場（熊本日日新聞社提供）

サッカーの天皇杯全日本選手権予選を兼ねた第１６回ＮＨＫ杯県選手権最終日は８月２６日、大津町運動公園球技場で決勝があり、大津高（高校１位）が熊本教員蹴友団（社会人１位）を３－１で下し、４年ぶり３度目の優勝を飾り、天皇杯進出を決めた。

大津高は前半７分に相手ＣＫから先制点を許したが、２９分にＭＦ山本宗太朗のシュートのこぼれ球を坂元大希が決めて同点。後半８分には中央付近のパス交換からＭＦ瀧本翔眞が右足で決めて逆転に成功する。さらに同２８分、左サイドからのＦＫにＤＦ満田有哉が頭で合わせて勝負を決めた。

▽決勝

大津高　３（１－１）（２－０）１　熊本教員蹴友団

▽得点者【大】坂元、瀧本、満田【熊】小川

賛助団体会員

おおもり病院　阿蘇の司 ビラパークホテル　コスギリゾート
株式会社 クーバー・コーチング・ジャパン　JTB 九州熊本支店
株式会社 昌和機械工業所　おべんとうのヒライ　スキルアップスクール
フクダ電子株式会社　NPO 法人ブレイズ熊本サッカークラブ　株式会社 瑞恵

協賛企業

キリンビールマーケティング株式会社

天皇杯

１回戦

大津高 初戦で涙

サッカーの第９２回天皇杯全日本選手権（日本サッカー協会、Ｊリーグ主催、共同通信社、ＮＨＫ共催）は９月１日、各地で開幕して１回戦の１３試合を行い、県代表で４年ぶり３度目出場の大津高は県民総合運動公園陸上競技場で日本フットボールリーグ（ＪＦＬ）のＶ・ファーレン長崎と対戦し、０－２で敗れた。

大津高は前半１４分、ゴール正面のＦＫを相手ＭＦに直接決められて先制点を献上。その後も主導権をつかめず後半３０分、ＧＫ小川司がセーブしたシュートのこぼれ球を細かくつながれて相手ＦＷに押し込まれ、２失点目を喫した。

▽１回戦

Ｖ・ファーレン長崎（ＪＦＬ）	２	（１－０）（１－０）	０	大津高

（写真は熊本日日新聞社提供）

２回戦・３回戦

ロアッソ 岐阜・仙台連破

天皇杯全日本選手権第３日は９月８日、２回戦２１試合を各地で行い、ロアッソ熊本は県民総合運動公園陸上競技場で同じＪ２の岐阜を延長戦の末、４－３で下して２年ぶりに３回戦に進んだ。

熊本は前半１１分にＦＷ武富孝介のゴールで先制。一時は逆転を許したが後半２９分にＭＦ仲間隼斗のゴールで追いつき、２－２で延長戦に突入した。延長の前半を３－３で折り返し、後半７分、大迫希が左サイドからのクロスを直接蹴り込んで勝負を決めた。

熊本は１０月１０日、仙台市のユアテックスタジアム仙台での３回戦でＪ１仙台と対戦。延長戦の末２－１で競り勝ち、初の４回戦へ進出した。

▽２回戦

熊本（Ｊ２）	４	（１－０）（１－２）<延　長>（１－１）（１－０）	３	岐阜（Ｊ２）

▽得点者【熊】武富２、仲間、大迫
【岐】樋口２、ダニロ

▽３回戦

熊本（Ｊ２）	２	（０－０）（１－１）<延　長>（０－０）（１－０）	１	仙台（Ｊ１）

▽得点者【熊】齊藤、養父
【仙】渡辺

Category 1 学生

県学生リーグ組み合わせ

月日	曜日	キックオフ時間	対戦カード			会場
9月29日	（土）	13:00	熊大	対	高専八代	高専八代G
9月30日	（日）	11:00	熊大	対	高専熊本	高専熊本G
10月7日	（日）	11:00	熊大	対	学園大	熊本大G
10月28日	（日）	11:00	学園大	対	高専八代	高専八代G
11月3日	（土）	11:00	学園大	対	高専熊本	高専熊本G
11月10日	（土）	11:00	高専熊本	対	高専八代	高専熊本G

	熊大	学園大	高専熊本	高専八代	勝点	勝	負	分	得失点	得点	失点
熊大		3 － 0	4 － 0	3 － 0	9	3	0	0	10	10	0
学園大	0 － 3		－	－	0	0	1	0	−3	0	3
高専熊本	0 － 4	－		－	0	0	1	0	−4	0	4
高専八代	0 － 3	－	－		0	0	1	0	−3	0	3

10 月 7 日現在

県大学リーグ組み合わせ

9月		会場	10:00～ 第一試合	12:30～ 第二試合	14:30～ 第三試合
15	土	崇城G 運営	③東海VS県立 ルーテル	⑧ルーテルVS九看 東海	
17	月	崇城G 運営	⑩崇城VS県立 東海	①東海VSルーテル 崇城	
23	日	九看G 運営	⑦ルーテルVS県立 東海	④東海VS九看 ルーテル	
30	日	崇城G 審判・運営	②東海VS崇城 県大		
10月					
6	土	崇城G 運営	⑤東海VS医学 県立	⑥ルーテルVS崇城 東海	⑬県立VS九看 ルーテル
8	月	九看G 運営	⑪崇城VS九看 県立	⑭県立VS医学 崇城	
13	土	県立大G 審判・運営	21：医学VS崇城 九看		
14	日	県立大G 運営	16：ルーテルVS東海 医学	18：九看VS崇城 ルーテル	27：医学VS県立 九看
21	日	県立大G 運営	17：崇城VSルーテル 医学	24：九看VS県立 崇城	28：医学VS東海 九看
27	土	崇城G 審判・運営	⑫崇城VS医学 県大		
28	日	県立大G 運営	19：崇城VS東海 県立	20：県立VSルーテル 崇城	

11月		会場	10:00～ 第一試合	12:30～ 第二試合
3	土	県立大G 審判・運営	29：県立VS崇城 医学部	（11/11日から変更分）
4	日	東海G 運営	22：県立VS東海 九看	23：九看VSルーテル 県立
10	土	九看G 審判・運営	⑮九看VS医学 崇城	
11	日	東海G 運営	25：九看VS東海 医学	26：医学VSルーテル 九看
17	土	県立大G 審判・運営	⑨ルーテルVS医学 崇城	
18	日	県立大G 審判・運営	30：医学VS九看 東海	

	県立大学	九看大学	ルーテル	崇城大学	熊医学部	東海大学	勝	分	負	勝点	得	失	差
県立大学		○ 5 － 1	△ 3 － 3	○ 2 － 0	● 0 － 1	○ 3 － 1	3	1	1	10	13	6	7
		－	－	－	－	－							
九看大学	● 1 － 5		● 0 － 3	○ 5 － 0	－	● 0 － 5	1	0	3	3	6	13	−7
	－		－	－	－	－							
ルーテル	△ 3 － 3	○ 3 － 0		○ 4 － 3	－	● 1 － 5	2	1	1	7	11	11	0
	－	－		－	－	－							
崇城大学	● 0 － 2	● 0 － 5	● 3 － 4		－	● 2 － 6	0	0	4	0	5	17	−12
	－	－	－		－	－							
熊医学部	○ 1 － 0	－	－	－		○ 2 － 1	2	0	0	6	3	1	2
	－	－	－	－		－							
東海大学	● 1 － 3	○ 5 － 0	○ 5 － 1	○ 6 － 2	● 1 － 2		3	0	2	9	18	8	10
	－	－	－	－	－								

勝点　○ 勝ち＝ 3　△ 引分＝ 1　● 負け＝ 0

10 月 8 日現在

Category 2 高校

全国高校サッカー選手権 熊本大会

頂点へ 60 校が熱戦

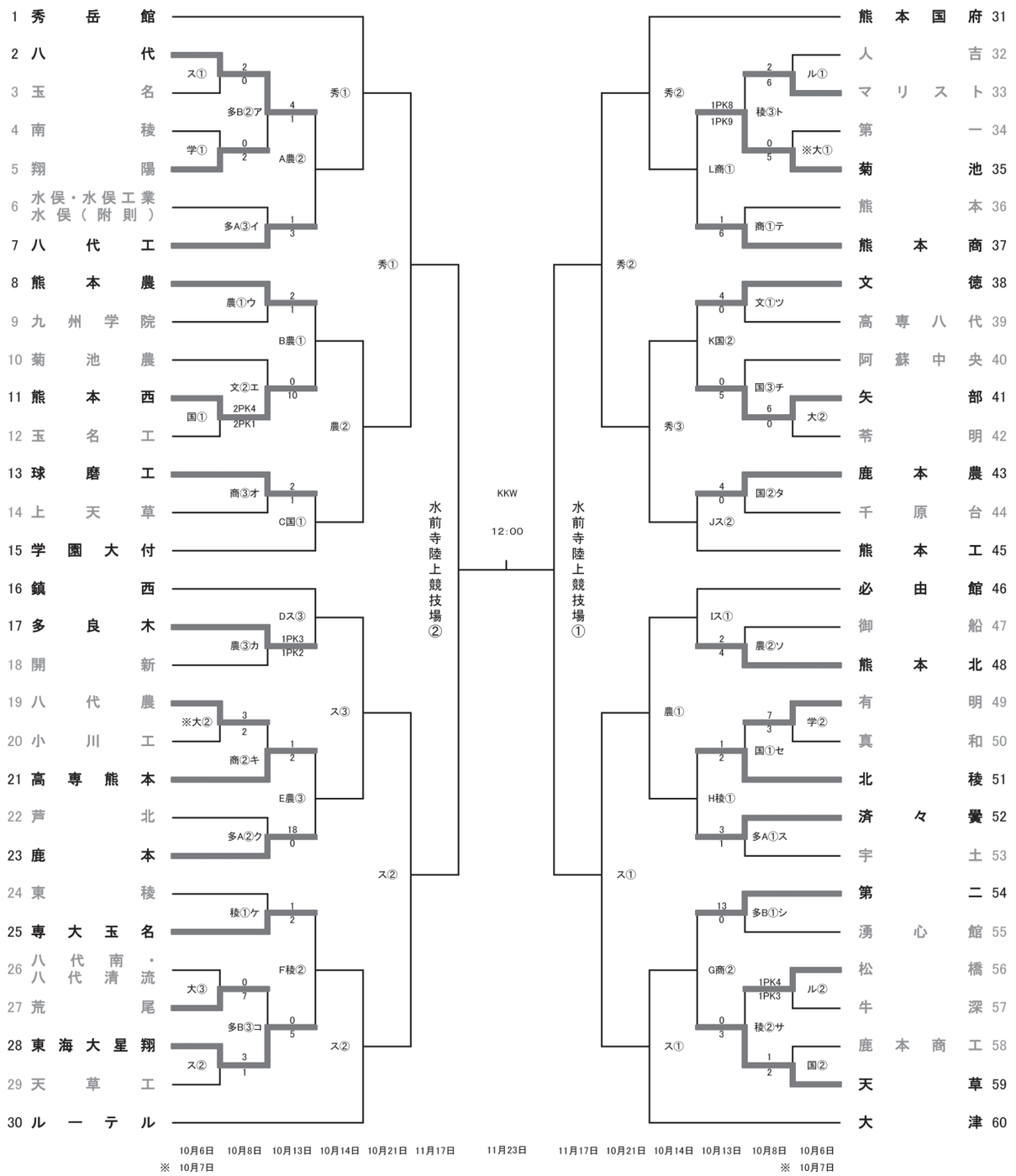
「第 91 回全国高等学校サッカー選手権熊本県大会」の代表者会議及び抽選会が 9 月 23 日、熊本学園大学であった。

遠山副会長のあいさつの後、大会における確認事項等を審議。第 2 部で県内 60 チームのキャプテンが抽選を行い組み合わせを決定した。

1 回戦は 10 月 6 日スタート。１１月２３日の決勝まで熱戦が繰り広げられる。

なお、準決勝（水前寺競技場）、決勝（KKWING）は有料試合となります。

大人：1,000 円 中高生：500 円 小学生：300 円



Category 3

中学・クラブ

県U -15 サッカー総合選手権

ヴィラノーバ水俣V

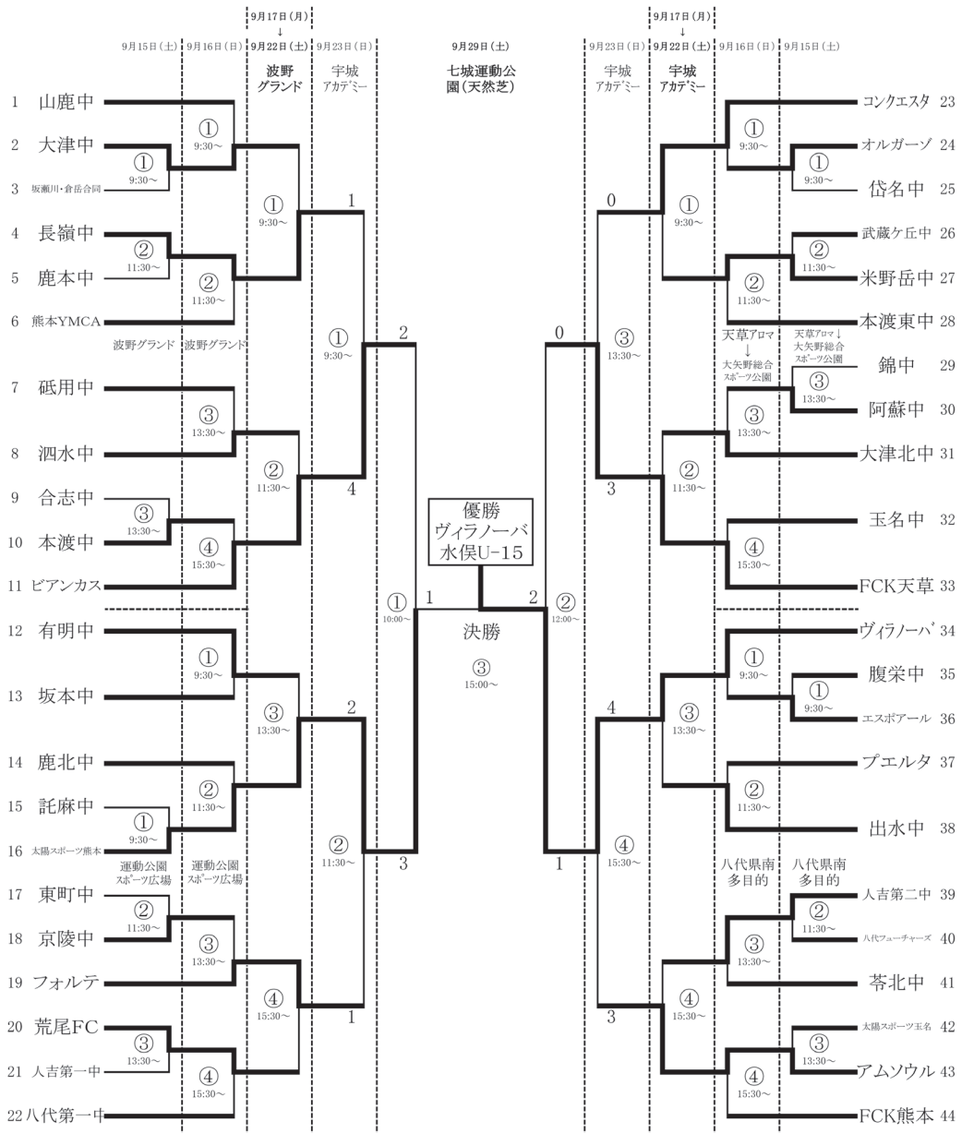
「平成 24 年度第 33 回熊本県 U-15 サッカー総合選手権大会」が 9 月 15、16、22、23、29 日の日程であり、FC ヴィラノーバ水俣 U-15 が優勝した。

優勝、準優勝の 2 チームは 10 月 20 日から始まる「高円宮杯全日本ユース（U-15）サッカー選手権熊本県大会」に出場し県チャンピオンを目指す。

優　勝：FC ヴィラノーバ水俣 U-15

準優勝：太陽スポーツクラブ熊本

第 3 位：ビアンカスにしはら、FCK MARRY GOLD AMAKUSA U15



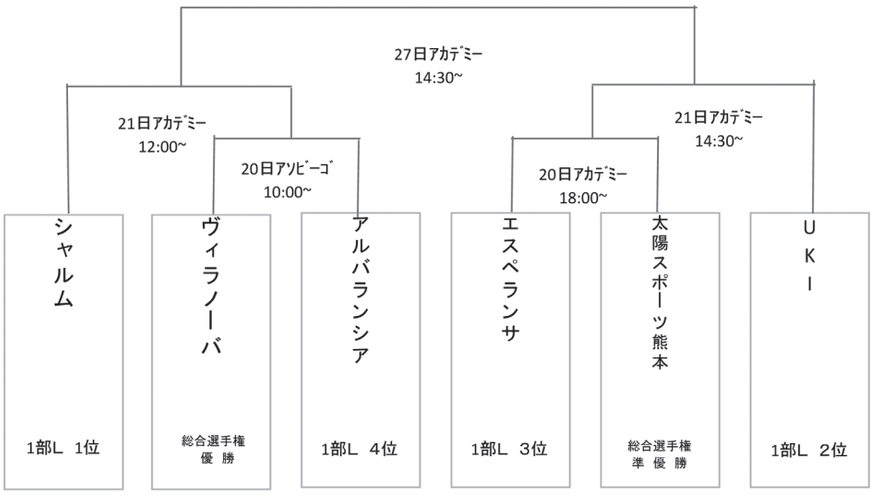
この広報紙は、
スポーツ振興くじ助成金を受けて
実施しています

Category 3

中学・クラブ

高円宮杯全日本ユース (U-15) 選手権県大会

10 月 20･21･27 日　宇城市立ふれあいスポーツセンター、asovigo



Category 4

小学

火の国サッカートレセン県大会

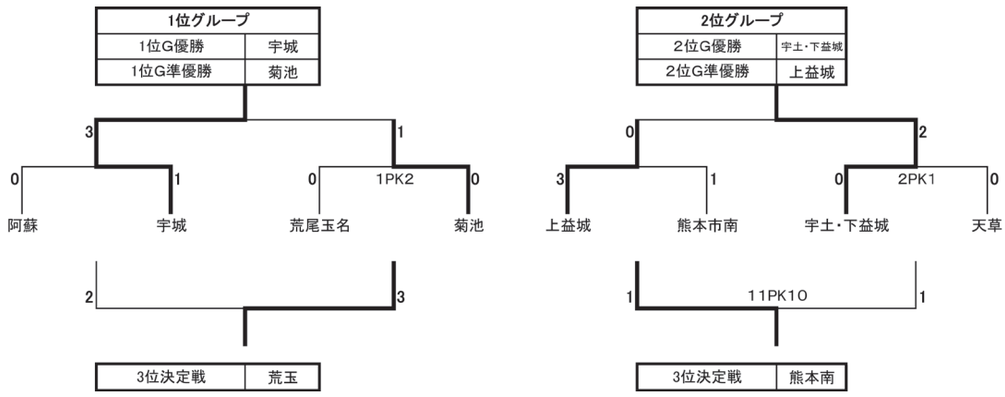
宇城トレセン２連覇

「第 20 回 RKK・タカスギカップ 火の国少年サッカートレセン熊本県大会」は８月 18 日、パークドームであり、宇城トレセンが優勝した。

大会は県内 16 地区トレセンが参加し、宇城トレセンが２年連続優勝を果たした。

また、ロアッソ熊本のサッカー教室も行われた。

優勝：宇城トレセン
準優勝：菊池トレセン
第３位：荒尾玉名トレセン



熊日学童五輪開幕

男女 182 チームが熱戦

第３８回熊日学童五輪サッカー（県サッカー協会・熊日主催、県教委・県小体連・県ＰＴＡ連合会後援、南九州コカ・コーラボトリング協賛）の開会式が２２日、宇城市小川総合文化センターで各チームの代表ら約２５０人が出席してあった。

県サッカー協会の遠山和美副会長が「日本代表の清武弘嗣選手のように賢い選手をめざしてほしい」、和田浩二熊日事業局次長が「この大会から将来の日本代表が出ることを期待します」とあいさつ。昨年の男子チャンピオンシップの部を制したバレイアＳＣの右田楓主将 (八嘉小６年) が「フェアプレー精神を忘れず全力でプレーします」と宣誓した。男子の組み合わせ抽選会もあった。

男子はチャンピオンシップの部１１１チーム、フレンドシップの部６３チームが出場し、大津町運動公園などで１０月２０日に開幕。８チーム出場の女子は１０月２８日と１１月３日、菊陽杉並木公園などで行われる。

（熊本日日新聞社提供）

みんなで「エコプレーヤー」になろう！

＜エコフラッグとは＞
エコプレーのシンボル旗。スポーツを愛し、豊かな地球環境を守りたいと闘う仲間たちが、世界各地のスポーツイベントや普段の生活の中で揚げています。

皆さんは、「エコプレー」という言葉を聞いたことがありますか。
「エコプレー」とは、スポーツマンシップの一環としてGSA（グローバル・スポーツ・アライアンス）が提唱しているコンセプトで、自然を守り、省エネ・省資源を実践することです。熊本県サッカー協会も２０１２重点目標の一つに掲げています。

＜具体的な取り組み＞
○車のエンジンは、会場についたらすぐに止める。
○ゴミは持ち帰り、来たときよりも美しくする。
○移動には自転車や公共交通機関を利用する。
○用品は長持ちするものを選んで使用する。

以上のことについて、熊本県サッカー協会では、日頃の活動から大会にかけて意識を高め、各チーム・保護者などに呼びかけをしたり、大会当日には各会場において放送で呼びかけたりするなど、エコプレー推進の啓発を行っていきます。また、協会旗と一緒に緑のエコフラッグを掲揚することで、より一層意識の向上を図っていきます。

これからは、地球環境の保全に向けて、みんなで知恵を出し合い、エコプレーの推進を行っていきましょう。そして、サッカー活動のみではなく、選手や家族及びサポーターが仕事や生活の場で、エコプレーを実践することで、「フェアプレー」と合わせた真のスポーツマンシップの輪を広げていきましょう。

ＰＳ
総務委員会では、地球環境に配慮したエコプレーの推進のキャッチコピーを募集します。
詳細は、熊本県サッカー協会のホームページに掲載予定です。

Category 5 女子

県女子サッカー選手権

MELSA 熊本優勝

「TKU カップ第 31 回熊本県女子サッカー選手権大会」が９月１日（土）益城町総合運動公園陸上競技場・２日（日）熊本県民総合運動公園補助競技場において開催された。

大会初日は、県内の６チームが２パートにわかれリーグ戦を行い、各１位のルネサンス熊本フェニックスと熊本ユナイテッド SC フローラが九州大会の出場権をかけた県代表決定戦へ進出した。

県代表決定戦は、熊本ユナイテッド SC フローラがルネサンス熊本フェニックスを 3-0 で破り九州大会出場を決めた。

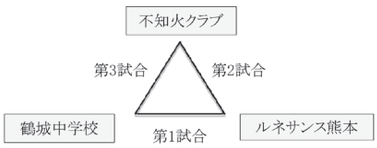
シードの MELSA 熊本 FC と熊本ユナイテッド SC フローラが対戦した決勝戦は、２－０で MELSA 熊本が優勝した。

また、10 月に佐賀県で開催される九州大会に MELSA 熊本 FC（九州リーグ枠）と益城ルネサンス熊本 FC（九州リーグ枠）と熊本ユナイテッド SC フローラ（県代表）が出場する。

優　勝：MELSA 熊本フットボールクラブ
準優勝：熊本ユナイテッド SC フローラ
第３位：益城ルネサンス熊本フットボールクラブ・フェニックス

9月1日（土）試合結果

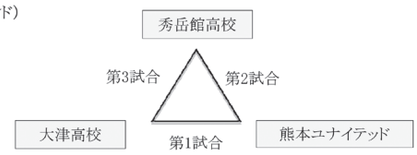
Aグループリーグ （益城町人工芝）



試合	時間	チーム	vs	チーム	前半	後半	合計
第1試合	9:30	宇土市立鶴城中学校	vs	ルネサンス熊本フェニック	0－13	0－13	0－26
第2試合	12:30	ルネサンス熊本フェニック	vs	不知火サッカークラブ	1－1	1－0	2－1
第3試合	15:30	不知火サッカークラブ	vs	宇土市立鶴城中学校	6－0	5－0	11－0

順位　(1位)ルネサンス熊本フェニックス　(2位)不知火サッカークラブ　(3位)宇土市立鶴城中学校

Bグループリーグ （KKW補助グラウンド）

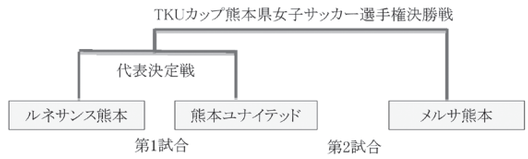


試合	時間	チーム	vs	チーム	前半	後半	合計
第1試合	9:30	県立大津高等学校	vs	熊本ユナイテッド	0－9	0－6	0－15
第2試合	12:30	熊本ユナイテッド	vs	秀岳館高等学校	1－1	1－1	2－2
第3試合	15:30	秀岳館高等学校	vs	県立大津高等学校	0－0	5－0	5－0

順位　(1位)熊本ユナイテッド　(2位)秀岳館高等学校　(3位)県立大津高等学校
※得失点差でユナイテッドが1位となる。

9月2日（日）試合結果

代表決定戦及びTKUカップ女子サッカー選手権大会　決勝戦　（KKW補助グラウンド）



試合	時間	チーム	vs	チーム	前半	後半	合計
第1試合	9:30	ルネサンス熊本フェニック	vs	熊本ユナイテッド	0－2	0－1	0－3
第2試合	14:00	熊本ユナイテッド	vs	メルサ熊本	0－1	0－1	0－2

■優勝　メルサ熊本フットボールクラブ　■準優勝　熊本ユナイテッドSCフローラ

県女子ユース (U-12) サッカー選手権

FCK MARRY GOLD が制す

「第 22 回熊本県女子ユース（U-12）サッカー選手権大会」が 9 月 15、16 の両日、MELSA グラウンド（菊陽町）で開催された。

初日は 2 パートに分かれ上位 2 チームを決定するリーグ戦を行った。

A パート 1 位の熊本ユナイテッド SC エーマ、2 位 FCK MARRY GOLD KUMAMOTO レディース、B パート 1 位のルネサンス熊本 FC・フェニックス、2 位 MELSA 熊本 FC ボニータが決勝トーナメントへ進出した。

準決勝 1 試合目の対戦は FCK MARRY GOLD KUMAMOTO レディース対熊本ユナイテッド SC エーマ。FCK MARRY GOLD KUMAMOTO レディースが 2 － 0 で勝利。2 試合目の MELSA 熊本 FC ボニータ対ルネサンス熊本 FC・フェニックスは 1 － 5 でルネサンス熊本 FC・フェニックスが決勝へ進出した。

FCK MARRY GOLD KUMAMOTO レディースは決勝でルネサンス熊本 FC・フェニックスを 7 － 0 で破り、優勝した。

上位 2 チームは 12 月に長崎県で開催される九州大会に出場する。

優　勝：FCK MARRY GOLD KUMAMOTO レディース
準優勝：益城ルネサンス熊本フットボールクラブ・フェニックス
第 3 位：MELSA 熊本フットボールクラブボニータ

予選リーグ（Aパート、Bパート）

パート	Aコート	平成24年9月15日(土)	会場：メルサ熊本グランド		
A	第1試合	主審：FCK		4審：本部	
	プエルタ熊本FCL		0 [0 － 0 / 0 － 0] 0		西里女子サッカークラブ
B	第2試合	主審：菊陽中部		4審：本部	
	MELSA熊本FCボニータ		0 [0 － 0 / 0 － 0] 0		ルネサンス熊本FC・フェニックス
A	第3試合	主審：ルネサンス		4審：本部	
	FCK MARRY GOLD レディース		0 [0 － 0 / 0 － 0] 0		熊本ユナイテッドSCエーマ
B	第4試合	主審：MELSA		4審：本部	
	築山おてんばガールズ		3 [2 － 0 / 1 － 0] 0		菊陽中部FCガールズ
A	第5試合	主審：西里		4審：本部	
	プエルタ熊本FCL		0 [0 － 1 / 0 － 1] 2		FCK MARRY GOLD レディース
B	第6試合	主審：プエルタ		4審：本部	
	MELSA熊本FCボニータ		1 [0 － 0 / 1 － 0] 0		築山おてんばガールズ
A	第5試合	主審：築山		4審：本部	
	西里女子サッカークラブ		0 [0 － 1 / 0 － 3] 4		熊本ユナイテッドSCエーマ
B	第6試合	主審：ユナイテッド		4審：本部	
	ルネサンス熊本FC・フェニックス		3 [3 － 0 / 0 － 0] 0		菊陽中部FCガールズ

決勝トーナメント

Aコート	平成24年9月16日(日)	会場：メルサ熊本グランド		
準決勝	主審：審判委員会		4審：審判委員会	
FCK MARRY GOLD KUMAMOTOレディース		2 [1 － 0 / 1 － 0] 0		熊本ユナイテッドSCエーマ
準決勝	主審：審判委員会		4審：審判委員会	
MELSA熊本FCボニータ		1 [0 － 2 / 1 － 3] 5		ルネサンス熊本FCフェニックス
3位決定	主審：審判委員会		4審：審判委員会	
MELSA熊本FCボニータ		2 [0 － 0 / 2 － 2] 2 [PK 2 － 1]		熊本ユナイテッドSCエーマ
決勝	主審：審判委員会		4審：審判委員会	
FCK MARRY GOLD KUMAMOTOレディース		7 [2 － 0 / 5 － 0] 0		ルネサンス熊本FCフェニックス

県高校女子サッカー選手権

秀岳館が初優勝

「第 8 回熊本県高等学校女子サッカー選手権大会」が 9 月 22 日、大津町運動公園陸上競技場であり、秀岳館高校が大津高校を 10-1 で下し初優勝した。

優勝した秀岳館高校および大津高等学校は 11 月 10 ～ 12 日に大津町運動公園で開催される「第 23 回九州高等学校女子サッカー選手権大会」に出場する。

秀岳館高等学校　10 － 1　大津高等学校
（4 － 0）
（6 － 1）

優　勝：秀岳館高等学校
準優勝：大津高等学校

Senior
シニア

県シニア（O－40）サッカーリーグ閉幕

1 部はランザ制す

全 20 チームが 1 部・2 部に分かれ、5 月から 8 月にかけて全 9 節がおこなわれた。

1 部優勝のランザ熊本と 2 位の小川シニアは、11 月 10 日 11 日に開催される九州大会に県代表として出場する。

今年は熊本県阿蘇市での地元開催ということもあり、両チームの上位進出が期待される。

1 部	ランザ	教員団	自衛隊	ベアーズ	ルネサンス	ネオ.ミノ	南園Z	荒　玉	小　川	アデル	得失差	勝点	順位
ランザ		○ 1-0	○ 4-2	○ 5-2	△ 1-1	○ 2-1	○ 4-0	○ 3-0	○ 2-1	○ 5-0	+20	25	優勝
教員団	● 0-1		○ 2-0	○ 4-1	○ 2-1	○ 3-0	○ 3-2	○ 4-1	● 2-4	△ 2-2	+8	19	3
自衛隊	● 2-4	● 0-2		● 2-4	△ 0-0	△ 1-1	○ 4-0	○ 1-0	● 2-4	○ 6-2		11	7
ベアーズ	● 2-5	● 1-4	○ 4-2		△ 0-0	△ 0-0	○ 2-1	○ 2-1	● 0-2	○ 3-2		14	4
ルネサンス	△ 1-1	● 1-2	△ 0-0	△ 0-0		△ 1-1	△ 1-1	○ 3-0	● 1-5	● 0-5		6	8
ネオ.ミノ	● 1-2	● 0-3	△ 1-1	△ 0-0	△ 1-1		○ 3-1	○ 5-0	△ 1-1	○ 4-1	+7	13	5
南園Z	● 0-4	● 2-3	● 0-4	● 1-2	△ 1-1	● 1-3		○ 1-0	● 1-4	● 0-1		4	9
荒　玉	● 0-3	● 1-4	● 0-1	● 1-2	● 0-3	● 0-6	● 0-1		● 0-8	● 2-3		0	10
小　川	● 1-2	○ 4-2	○ 4-2	○ 2-0	○ 5-1	△ 1-1	○ 4-1	○ 8-0		● 1-3	+18	19	準優勝
アデル	● 0-5	△ 2-2	● 2-6	● 2-3	○ 5-0	● 1-4	○ 1-0	○ 3-2	○ 3-1		−4	13	6

2 部	南園A	県　庁	ミノタウロス	NTT	網　田	四十雀	八　代	宇　土	大　津	ハエO.B	得失差	勝点	順位
南園A		○ 4-1	△ 2-2	○ 2-1	○ 7-0	○ 3-0	● 1-2	○ 7-1	○ 2-0	○ 4-0		22	優勝
県　庁	● 1-4		● 0-1	○ 1-0	△ 3-3	○ 2-0	○ 1-0	○ 3-2	○ 2-1	○ 5-0		19	準優勝
ミノタウロス	△ 2-2	○ 1-0		○ 3-1	△ 3-3	△ 1-1	○ 3-1	○ 6-0	●	○ 1-0			
NTT	● 1-2	● 0-1	● 1-3		○ 4-1	● 0-1	△ 0-0	○ 2-1	● 0-1	○ 5-0	+3	10	5
網　田	● 0-7	△ 3-3	△ 3-3	● 1-4		△ 1-1	● 1-2	△ 2-2	● 1-3	○ 3-0		7	8
四十雀	● 0-3	● 0-2	△ 1-1	○ 1-0	△ 1-1		△ 1-1	● 1-2	○ 2-0	△ 1-1	−10	10	6
八　代	○ 2-1	● 0-1	● 3-1	△ 0-0	○ 2-1	△ 1-1		○ 4-0	△ 2-2	○ 6-0		15	4
宇　土	● 1-7	● 2-3	● 0-6	● 1-2	△ 2-2	○ 2-1	● 0-4		● 2-3	○ 6-0		8	7
大　津	● 0-2	● 1-2	●	○ 1-0	○ 3-1	● 0-2	△ 2-2	○ 3-2		○ 2-1		16	3
ハエO.B	● 0-4	● 0-5	● 0-1	● 0-5	● 0-3	△ 1-1	● 0-6	● 0-6	● 1-2			1	9

県シニアO－50 サッカーリーグ開幕

全 12 チームが 2 パートに分かれ、6 チームずつの総当たり戦で実施する。

9 月 16 日から第 1 節が始まり、10 月 21 日までに全 5 節を消化。10 月 28 日・11 月 4 日の 2 日間で全 12 チームによる順位決定戦を行う。

＜A パート＞
南園シニア S.C
サンダーバード
網田・宇土シニア
自衛隊シニア S.C　NTT シニア
荒玉・四十雀 O-50 シニア
SFC As one

＜B パート＞
県庁イレブン S.C
熊本県教員蹴球団 OB
八代シニア S.C
アデルカーズ・シニア S.C
ランザ熊本 S.C　熊本ベアーズ S.C
ルネサンス熊本 FC シニア　大津シニア FC

九州シニア（O-60）サッカーフェスティバル

熊本オールドキッカーズV

９月８、９の２日間、宮崎県の県総合運動公園で開催された。

福岡、長崎、大分を除く５県から６チームが参加（宮崎から２チーム）。初日は２パートに分かれリーグ戦、翌日、順位決定戦があった。

熊本代表の熊本オールドキッカーズは、初日のリーグ戦でＡ組１位となり、地元宮崎代表の宮崎ドリームFCとの優勝決定戦でも後半の１点を守り切り、見事優勝に輝いた。

９月８日（土）

	Ａコート（サッカー場）				Ｂコート（ラグビー場）			
12:00	A①都城　1	0-0 1-2	2	熊本A②	B①宮崎　2	2-0 0-1	1	鹿児島B②
14:00	A②熊本　2	0-0 2-0	0	佐賀A③	B②鹿児島0	0-1 0-1	2	沖縄B③
16:00	A①都城　1	0-1 1-2	3	佐賀A③	B①宮崎　3	2-0 1-0	0	沖縄B③

９月９日（日）

	Ａコート（サッカー場）			
10:00 ５位、６位決定戦	都城　3	0-0 3-0	0	鹿児島
11:00 ３位、４位決定戦	沖縄　1	1-1 0-0 2PK3	1	佐賀
12:00 （優勝決定戦）	宮崎　0	0-0 0-1	1	熊本

Beach
ビーチ

九州ビーチサッカー大会

エスターテ優勝

第７回九州ビーチサッカー大会（全国大会予選）が８月２５、２６日、芦北町御立岬海水浴場で開催された。熊本県内では２年ぶり６回目の開催。各県予選を勝ち抜いたチームおよび推薦チーム、昨年大会の優勝チームの計９チームによる大会の結果、熊本県代表のエスターテが優勝を飾った。

両日ともに好天に恵まれ、まだ海水浴客が残る暑さの中での大会となった。優勝争いは昨年覇者のレオン福岡が中心と予想されたが、レオン福岡は決勝Ｂリーグで３位に終わり、順位決定戦の末、５位に。決勝Ｂリーグを１位通過したエスターテが、優勝決定戦で同じくＡリーグ１位の沖縄県代表FCウルマに競り勝ち、栄冠を勝ち取った。両チームと３位に入ったドルソーレ北九州（福岡県代表）の３チームが全国大会の出場権を獲得した。

今大会の特筆事項として、各県からの派遣審判員が審判に当たったことが挙げられる。各県のビーチサッカー審判技術の向上を目指し、７月７、８日の九州ビーチサッカーリーグでの審判講習会を受講し、今大会に臨んだ。実践を重ねるたびに技術が向上していくのを実感した。各県で指導者的立場での活躍を期待したい。

また、今後の課題としては、各県予選の全県での開催と、九州大会が多くの場所で開催できる態勢づくりが挙げられる。

最後に、前日からの準備を手伝っていただいた芦北町職員のみなさん、当日の設営、運営に尽力いただいた芦北町サッカー協会、エスペランサ熊本のみなさんに心からお礼申し上げます。

（ビーチサッカー委員長　松﨑正孝）

Futsal
フットサル

九州フットサルリーグ前期

FUKUEI JAPAN 首位に

九州各地で開催されている第 11 回九州フットサルリーグは 6 節を終了した時点で FUKUEI JAPAN（熊本）が 4 勝 1 分で今期負け無しの首位に立っている。

この結果､PUMA CUP 2013 第18回全日本フットサル選手権九州大会へのシードが決まった。昨年の PUMA CUP では九州代表として本大会に参加した。

全国選抜フットサル九州予選

熊本県選抜 全国出場逃す

全国選抜フットサル大会九州予選が８月１１、１２日に福岡市であり、熊本県選抜は全国大会出場を逃した。

昨年、九州代表として全国大会に出場し、今年も全国大会への出場が期待された熊本県選抜チームだったが、予選リーグを１勝２敗となり３位で終了。決勝トーナメントに進出することが出来なかった。

熊本県選抜の佐々木監督は「来年は熊本での地元開催なので良い報告が出来るようしっかり準備して頑張ります」と巻き返しを誓った。

九州ユース (U -15）フットサル

エスペランサ熊本 3 度目頂点

「第 18 回九州ユース（U-15）フットサル熊本県大会」が 9 月 17 日、熊本市総合体育館で開催され、エスペランサ熊本が 2 年ぶり 3 回目の優勝を果たした。

台風 16 号の影響で開催も危ぶまれたが、無事に開催することができた。参加した選手達は大勢の観客の声援に応え、中学生とは思えない高いレベルのフットサルを見せていた。

優勝したエスペランサ熊本は、10 月 13 日から沖縄県で開催の九州大会に熊本県代表として出場。

優　勝：エスペランサ熊本
準優勝：カベッサ熊本
第 3 位：なかよし会
第 4 位：プエルタ熊本

九州女子フットサル県大会

Primeiro Kumamoto 初V

「第９回九州女子フットサル選手権熊本県大会」が８月26日、ウィングまつばせで開催され、Primeiro Kumamoto が初優勝した。

優勝した Primeiro Kumamoto は９月29、30日に鹿児島県で開催の「第９回九州女子フットサル選手権大会」に熊本県代表として出場した。

優　勝：Primeiro Kumamoto
準優勝：FJ ツインズ tng
第３位：プエルタ熊本 FCL

◆ファミリーフットサル スペシャルステージ開催

「JFA ファミリーフットサルフェスティバル 2012　with KIRIN スペシャルステージ」が今年も11月４日（日）、宇城市のカベッサ熊本で開催されます。

参加料無料！ 20歳以上の男女が１名づつ、中学生以下の子どもが２名が常時ピッチにいれば大丈夫。

JFA 主催のクリニックや楽しいイベントが予定されているので多くの方の参加を待っています。

参加申込先
カベッサ熊本　0964-43-6077（担当：前田）

◆ 11月に県フットサル連盟カップ

「熊本県フットサル連盟カップ」が11月11日（日）、パークドーム熊本にて開催されます。

この大会は一般、大学、高校生、女子等のカテゴリのチームを対象に行うもので、ゲストに元フットサル日本代表キャプテンをはじめ現役Ｆリーガーを呼び、クリニック、対戦を行います。

大会詳細情報は熊本県サッカー協会ホームページに掲載されますので、大会要項を確認していただき、参加をお願いします。

事務局

11月23日に功労者表彰及び祝賀会

「平成24年度熊本県サッカー協会功労者表彰及び祝賀会」が、11月23日（金･勤労感謝の日）に熊本交通センターホテルで開催されます。

毎年定期的に開催されるこの行事は、被表彰者や来賓、県内サッカー関係者など毎回250名以上が参加して盛大に行われ、熊本県サッカー協会の一大行事として定着しています。熊本県サッカー協会功労者賞と緒方健司賞の表彰、日本代表選手等の表彰、さらには熊本県教育委員会表彰等を受けられた方々へのお祝いが行われます。

がんばろうニッポン！
サッカーファミリーのチカラをひとつに！

郡市協会

県民体育祭
八代市２年ぶり王者

「第67回熊本県民体育祭サッカー競技」が９月15、16の両日、大津町運動公園多目的広場で開催された。

決勝は、２連覇を狙う菊池郡市と、昨年度11連覇を逃しリベンジを誓う八代市の対戦となった。

前半３分過ぎから菊池郡市が個人技をいかし攻撃を仕掛けるが、得点には結びつかない。

台風による風雨が一段と激しくなった前半10分、中央突破から右に流した八代市が先制。その後、11分・14分にも加点し、3-0で前半を折り返した。

後半は、風上に立った八代市が積極的に仕掛けるが、追加点を奪えない。菊池郡市も何とか１点をと攻撃を仕掛けるが、なかなか枠をとらえることができなかった。

このまま終了かと思われた後半14分、八代市がインターセプトから追加点。アディショナルタイムにも１点を追加した八代市が、5-0で２年ぶり24回目の優勝を果たした。

閉会式終了後は、両チームで記念撮影を行い、健闘をたたえあった。

この大会を開催するにあたり、事前の準備から当日の運営まで尽力をいただいた、菊池郡市サッカー協会及び関係各位には、この場をお借りしてお礼を申し上げたい。

来年の大会は、天草郡市で開催される。

（郡市協会理事　宮本和史）

Referee 審判

合同研修会を開催

平成24年度の合同研修会を９月1､2の２日間、熊本市の火の国ハイツ及び宇城市フットボールセンターで開催し､県内外からサッカー２級審判員、トレセンＣ受講生及び２級・３級サッカーインストラクターが参加した。

講師には鹿児島県から浜田章治氏を招き、初日は競技規則の改正等に関する講義が行われた。また、今回の合同研修会は来年度への更新講習会を兼ねており、講義終了後に筆記試験や体力試験を実施した。

２日目はFKやCKの対応に関するプラクティカルトレーニングを行い、各審判員等から積極的な意見などが出された。

審判委員会はこのような研修会を年に数回実施し、審判員の強化に努めていくこととしている

競技規則の改正について

国際サッカー連盟から２０１２／１３年の競技規則改正について通達されました。

競技規則の主な変更点は主に５項目で、

１）フィールドに設置する看板に関すること
２）試合開始前の選手の交代に関すること
３）競技者の着用するストッキングのテープに関すること
４）ドロップボールからの得点に関すること
５）ハンドリングの反則に関する懲戒罰に関すること

となっていますが、その詳細についてはホームページ等にて御確認ください。

女性４級審判資格認定会
初の取り組みに 48 人参加

審判委員会女子部会では「女性４級審判資格認定会」を８月 25 日、菊陽杉並木さんさん公園管理棟で実施した。

女性を中心とした認定会は、今回初めての取り組みだったが、48 名と多数の参加があり、終日熱心に参加した。今後はこの認定会を機に、女性審判員の増加、普及、質の向上に努め、次のステップへ繋げて行きたいと思う。

来年２月には、更新講習会の実施も予定している。

Kids
キッズプロジェクト

熊本県キッズサッカー交流会
12 会場でスタート

スポーツ振興くじ toto の助成事業として３年目を迎えたキッズ交流会は、12 会場でスタート。新たな会場として、嘉島・水俣を追加しました。この交流会では、芝生の上で転んでもいたくなく、思い切り体を動かすことができ、サッカーを通じて体を動かすことが面白い・楽しいと感じて、運動に興味を持つような子供を育てることを目標としています。これこそ、草の根活動のグラスルーツだと思っています。

熊本のサッカー普及・発展の土台の一つとして今後も会場増とスタッフ育成に精進していきます。

各コースは、12 月末まで開催されています。
（キッズプロジェクト　光永誠司）

◆指導者派遣事業を実施中

今年度、当協会では、「指導者派遣事業」として、県内のスポーツクラブなどに、有資格者を派遣する事業を行なっております。この事業は、スポーツ振興くじ toto 助成金を受けており、県内の多くの人が、スポーツを楽しみ、体力向上に寄与することを目的としています。

全 60 回を予定しており、派遣依頼があったクラブに、有資格指導者を派遣いたします。

詳しくは県協会 HP をご覧ください。

◆ 12 月に「ユニクロサッカーキッズ！」

今年で６回目となる「ユニクロサッカーキッズ！in KKWING」を 12 月 22 日 (土) 熊本県民総合運動公園陸上競技場 (KKWING) で開催します。

このフェスティバルは、６歳以下の幼児（小学生不可）を対象とし、参加費は無料。

参加者には、ユニクロよりユニフォームが無料で配られ、ゲーム（要申込み）やアトラクションなどが楽しめます。

詳細については、決まり次第、県協会ホームページにてお知らせします。

国体

「ぎふ清流国体」少年男子

県選抜 ８強入り

第６７回国民体育大会「ぎふ清流国体」サッカー少年男子に出場した熊本県選抜は、準々決勝で静岡に敗れ、４強入りはならなかった。

１回戦で優勝候補の京都を延長戦の末に下した県選抜は、続く２回戦でも宮崎を破り８強に進出。準々決勝では強豪の静岡に０－５で屈した。

【少年男子】

◇１回戦

熊本（選抜） 3（０－０）（１－１）2 京都（選抜）

＜延長＞

（１－０）

（１－１）

◇２回戦

熊本（選抜） 2（０－０）（２－０）0 宮崎（選抜）

◇準々決勝

静岡（選抜） 5（０－０）（５－０）0 熊本（選抜）

九州ブロック国体

成年男子・女子は出場権逃す

国体の第３２回九州ブロック大会秋季大会は８月１７～２０日、沖縄県内であり、サッカー県勢は少年男子が本大会出場権を獲得したものの、成年男子は１回戦、女子は代表決定戦で敗れ、出場権獲得はならなかった。

平成 23・24 年度役員一覧

会長	井　薫	
副会長	遠山和美	
副会長	河野　等	
副会長	上野住江	
副会長	中山重臣	
専務理事	北岡長生	
常務理事	今田周作	（事務局長・広報委員長）
常務理事	松﨑正孝	（ビーチサッカー委員長）
常務理事	河田信之	（JFA 熊本宇城アカデミー担当）
常務理事	藤山直秀	（財務委員長）
監事	緒方史郎	
監事	前川隆道	

名誉会長	荒木時彌
名誉副会長	緒方健司
特別顧問	宮嶋昭二
顧問	倉重　剛
顧問	主海偉佐雄
顧問	富田豊喜
顧問	緒方司朗
顧問	前田浩文
顧問	山木　徹
顧問	永井隆一
顧問	藤野健一

【理事】 堀行徳（総務委員長）、山城大（審判委員）、小野龍男（技術委員長）、藤家澄夫（規律・フェアプレー委員長）、満田和浩（事業委員長）、高野定（医学委員長）、岩本芳久（フットサル委員長）、宮本和史（郡市協会）、武田昭二（キッズプロジェクトリーダー）、河野忍（強化委員長）、水口浩介（１種委員会社会人部会長）、山田清（１種委員会社会人部会委員）、野田秋夫（１種委員会学生部会長）、渕田邦彦（１種委員会学生部会委員）、佐藤良広（２種委員長）、池田政秀（３種委員長）、原弘明（３種委員会クラブ委員）、御厨眞（４種委員長）、宮崎雄二（４種委員）、梅本敏憲（女子委員長）、山本武道（シニア委員長）【会長特命委員】工藤幸史 (1 種社会人)、青山武司 (1 種学生)、山口輝尚 (2 種)、相葉忠臣 (審判委員長)、井川雄一 (ユースダイレクター)、仲道隆・光永誠司 (キッズプロジェクト)、星津章博 (JFA アカデミー)

DREAM 夢があるから強くなる

2012 年 10 月 20 日発行

一般社団法人 熊本県サッカー協会だより 第 82 号
発行者　一般社団法人 熊本県サッカー協会
広報委員会　委員長・今田周作
制　作　(株) 熊本日日新聞社
印　刷　(株) 城野印刷所
事務局〒 860-0831　熊本市中央区八王寺町 9-60
電話　096-334-5565
平日午前 9 時～午後 6 時
http://kumamoto-fa.com/